データ項目ID		データ項目	グループ			データ型	桁数	コード	繰り返し	データ出力条件	項目定義	項目説明	実装類型
			名称	主キー	外部キー								
015	00384	指定都市_行政区等コード	延滞金減免申請情報			X	12	999		任意	自治体ごとに定める任意の行政範囲を示すコード	・各自治体固有のコード利用を想定 ・総合支所等、任意の行政範囲を示すコード ・指定都市以外は標準オプション機能	◎
015	00387	宛名番号	延滞金減免申請情報		○	X	15			必須	個人(法人を含む)を識別する番号		◎
015	00389	申請者_宛名番号	延滞金減免申請情報			X	15			必須	申請者の宛名番号		◎
015	00390	申請者_氏名	延滞金減免申請情報			N	100			必須	申請者の氏名	氏名を構成する要素（氏と名、名（ファーストネーム）と中間名（ミドルネーム）と氏（ラストネーム）など）の間に全角の空白を一文字入れる	◎
015	00391	決議年月日	延滞金減免申請情報			DATE	10			任意	自治体内で延滞金減免を決議した日付		◎
015	00392	開始年月日	延滞金減免申請情報			DATE	10			必須	延滞金減免を開始する日付		◎
015	00393	終了年月日	延滞金減免申請情報			DATE	10			必須	延滞金減免を終了する日付		◎
015	00397	処分備考	延滞金減免申請情報			N	2000			任意	処分に対する備考		○
015	01496	削除フラグ	延滞金減免申請情報			X	1			必須	当該データが削除されたかどうかを現すフラグ（0：未削除、1：削除済）		◎
015	00398	操作者ID	延滞金減免申請情報			X	10			必須	操作者を一意に識別するコード		◎
015	00399	操作年月日	延滞金減免申請情報			DATE	10			必須	操作を行った年月日		◎
015	00400	操作時刻	延滞金減免申請情報			TIME	8			必須	操作を行った時刻		◎
015	00401	市区町村コード	延滞金減免期別情報	○	○	X	6			必須	市区町村を一意に識別するコード（指定都市においては区までを特定）	総務省「全国地方公共団体コード」に従って6桁のコード値を設定すること	◎
015	01665	合併前_市区町村コード	延滞金減免期別情報	○	○	X	6			必須	合併前の市区町村コード	・総務省「全国地方公共団体コード」に従って6桁のコード値を設定すること ・合併前の市区町村コードがない場合は、市区町村コードと同値を設定すること	○
015	00403	延滞金減免管理番号	延滞金減免期別情報	○	○	X	20			必須	自治体内で延滞金減免を管理する番号	各自治体固有の番号体系で管理する	◎
015	00404	賦課年度	延滞金減免期別情報	○	○	YEAR	4			必須	納税義務者に対し納めなければならない税額を決定及び通知した年度		◎
015	00405	課税年度	延滞金減免期別情報	○	○	YEAR	4			必須	・課税の事由となる根拠の発生した年度で、本来課税を行うべき年度 ・法人住民税の場合、法人の確定申告、中間申告等に係る申告期限（申告期限が延長されている法人の場合は延長前の申告期限）が属する年度	法人の場合で課税年度を管理していない場合は、賦課年度と同じ値を設定すること	◎
015	00406	通知書番号	延滞金減免期別情報	○	○	X	20			必須	・通知書を特定可能な番号 ・軽自動車税においては徴収単位を一意に特定可能な番号 ・法人住民税の場合、法人を一意に特定可能な番号		◎
015	00407	業務詳細（税目）コード	延滞金減免期別情報	○	○	X	2	016-008		必須	対象となる業務の詳細（税目）を示すコード		◎
015	00408	特別徴収義務者指定番号	延滞金減免期別情報	○	○	X	12			必須	滞納者が特別徴収義務者の場合の、特別徴収義務者指定番号	個人住民税（給与特別徴収）でない場合は、0を設定すること	◎
015	00409	期別	延滞金減免期別情報	○	○	X	2	016-007		必須	延滞金減免の対象となる期別		◎
015	00410	申告履歴番号	延滞金減免期別情報	○	○	9	8			必須	法人住民税において、事業年度内の課税申告（申告書、見込納付）を時系列に付番した番号	・古いものから昇順でカウントアップ ・法人住民税でない場合は、0を設定すること	◎